

4月1日から、笠間市地域おこし協力隊として新たに1名の隊員が任命されました。本年度が最終年度となる3年目の隊員2名、2年目の隊員2名とともに、地域の活性化につながるさまざまな活動に取り組んでいきます。

プロフィール

千葉県の中学校を定年退職して、以前から憧れていた笠間と船橋との二地域居住を始めました。そして笠間の魅力を発信するために首都圏の中学生や海外の学生に笠間に来て「民家体験」をしてみようという「笠間ふれあい体験旅行」を始めました。これまで約100軒の民家の皆様のご協力を得て、約400名の首都圏の中学生と国内外の約100名の学生が「民家体験」を経験し、生徒にも受け入れ民家の皆さんにも大変好評をいただきました。

意気込み

私が笠間に惹かれたのは穏やかな里山の風景の中で、陶芸や農業など自然や伝統と調和した、地に足のついた人々の暮らしがあると感じたからです。私は笠間の持っているこうした価値を広く首都圏や海外に発信し、地方が持つ暮らしの価値と、都会や海外の人々との橋渡しをしたいと思います。

そのため民泊などの取り組みを通して、笠間と首都圏や海外との継続的な人のつながりを作り、笠間を老若男女が集う元気なまちにしていきたいと思っていますので皆さんよろしくお願いたします！

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックもご覧ください

ブログ▶ <http://ameblo.jp/kasamart-wa/>
Facebook▶ <http://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】まちづくり推進課(内線538)



おおつぼ かつら
大坪 桂 (63歳)
観光振興分野で活動中
千葉県船橋市より移住



市政懇談会

市政懇談会とは、広く市民の皆さんからの市政に対するご意見ご要望などについて、市長と気軽に話し合い交流を図ることを目的として開催するものです。

特に、行政運営と皆さんとの間の認識にずれがないかなど市政の目安になります。また、いろいろな計画や事業の出発点にもなります。

昨年は、市民の皆さんと13会場、延べ212人の方々と意見交換を行うことができました。ご意見ご要望をもとに、問題箇所の現地調査を実施しました。

今年4月号でお知らせした第2次総合計画7つの政策に沿ってテーマを設定して意見交換を行います。



懇談会の様子

◎ 開催スケジュール

日時	場所	テーマ
5月30日(水)午後7時~8時30分	笠間市役所笠間支所 2階会議室	市行政全般
6月10日(日)午前10時~正午	社会福祉協議会 岩間支所	
6月19日(火)午後7時~8時30分	笠間市役所本所 教育棟2階2-1, 2会議室	
6月20日(水)午後7時~8時30分	かさま歴史交流館 井筒屋3階会議室	産業分野/地域経済活動の活性化、企業誘致、観光、地場産品など
6月24日(日)午前10時~正午	地域医療センターかさま 1階会議室	健康・福祉分野/子育て環境整備、保健、医療体制など

※7月以降は6月号でお知らせします。